



2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年11月13日

上場会社名 大倉工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 4221 URL <https://www.okr-ind.co.jp/>

代表者(役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 神田 進

問合せ先責任者(役職名) コーポレートセンター財務・(氏名) 木村 雅則 TEL 0877-56-1111
経営管理部長

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第3四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|----------------|--------|-----|-------|-------|-------|-------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年12月期第3四半期 | 59,339 | 1.1 | 3,181 | △13.9 | 3,473 | △15.4 | 3,510 | 6.3 |
| 2023年12月期第3四半期 | 58,698 | 2.0 | 3,696 | 20.7 | 4,105 | 15.4 | 3,301 | 28.8 |

(注) 包括利益 2024年12月期第3四半期 6,100百万円(29.6%) 2023年12月期第3四半期 4,705百万円(76.4%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|----------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年12月期第3四半期 | 291.05 | — |
| 2023年12月期第3四半期 | 275.49 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|----------------|---------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2024年12月期第3四半期 | 106,730 | 64,443 | 60.4 |
| 2023年12月期 | 100,272 | 60,869 | 60.7 |

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 64,414百万円 2023年12月期 60,844百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年12月期 | — | 0.00 | — | 110.00 | 110.00 |
| 2024年12月期 | — | 55.00 | — | — | — |
| 2024年12月期(予想) | — | — | — | 100.00 | 155.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日(2024年11月13日)公表いたしました「配当方針の変更(D0E指標導入)及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(％表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|-----|-------|-----|-------|-----|-----------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 82,000 | 4.0 | 5,300 | 6.9 | 5,700 | 5.2 | 4,300 | △0.4 | 355.57 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2024年12月期3Q | 12,414,870株 | 2023年12月期 | 12,414,870株 |
| ② 期末自己株式数 | 2024年12月期3Q | 529,199株 | 2023年12月期 | 321,546株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2024年12月期3Q | 12,061,181株 | 2023年12月期3Q | 11,985,330株 |

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記の業績予想に関する事項については、添付資料の2ページ「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報等) | 8 |
| (キャッシュ・フロー計算書に関する注記) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、人手不足による受注機会の逸失や食品値上げに伴う買い控えなどがあったものの、インバウンド需要の増加や雇用・所得環境の改善などにより回復基調で推移しました。また、先行きにつきましては、実質賃金の継続的な上昇や観光産業の回復などによる期待感があるものの、エネルギー価格や物流コストの上昇によるインフレの進行、家計の節約志向、拡大する国際的な緊張の高まりなどが懸念されることから、今後を見通すことが依然として困難であり、不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループでは、新規材料事業において中小型パネル用途の光学フィルムの需要が増加したことなどにより、当第3四半期連結累計期間の売上高は593億3千9百万円（前年同四半期比1.1%増）となりました。

利益面では、売上高は増加したものの、新規材料事業において新工場の品質安定化に時間を要し、それに伴う費用が増加したことなどにより、営業利益は31億8千1百万円（前年同四半期比13.9%減）、経常利益は34億7千3百万円（前年同四半期比15.4%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、固定資産売却益や投資有価証券売却益を特別利益に計上したことなどにより、35億1千万円（前年同四半期比6.3%増）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

〔合成樹脂事業〕

インバウンド需要を背景に外食産業向けの包装用フィルムは堅調であり、また、市場が回復傾向にある光学・半導体用途の工業用プロセスフィルムも好調に推移しました。一方、農業用マルチフィルムにおいては、消費者の当用買いに起因する販売店の在庫調整は緩和しつつあるものの、前年同四半期水準には及びませんでした。この結果、売上高は382億9千1百万円（前年同四半期比0.3%増）となりました。営業利益は不採算製品の整理や生産体制の改善による生産性の向上及び購入原料の見直しなどによるコスト削減が寄与し、32億8百万円（前年同四半期比6.7%増）となりました。

〔新規材料事業〕

自動車用途などの機能材料が低調に推移したものの、中小型パネル用途の光学フィルムの需要が増加したことにより、売上高は103億8千8百万円（前年同四半期比3.4%増）となりました。営業利益は新工場の品質安定化に時間を要し、それに伴う費用が増加したことなどにより、8億2千8百万円（前年同四半期比44.4%減）となりました。

〔建材事業〕

基幹事業のパーティクルボードでは、安定生産の継続により販売数量が好調に推移したものの、住宅着工戸数の減少により木材加工事業の販売数量が減少したことで、売上高は92億9千7百万円（前年同四半期比0.4%減）となりました。営業利益は、パーティクルボードの生産性向上など原価低減を進めましたが、木材加工事業の工場移転によるコスト増加などにより、6億6千2百万円（前年同四半期比1.4%減）となりました。

〔その他〕

ホテル事業で宿泊が好調に推移したことや情報処理システム開発事業で調剤薬局向けシステムの販売が増加したことにより、その他全体の売上高は13億6千2百万円（前年同四半期比20.4%増）となりました。営業利益は売上高の増加などにより、3億7千3百万円（前年同四半期比19.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、売上債権が15億6千4百万円減少したものの、投資有価証券が31億2千7百万円、現金及び預金が27億6百万円、棚卸資産が12億6千3百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ64億5千7百万円増加し、1,067億3千万円となりました。

一方、負債につきましては、未払金が41億2千3百万円、その他の流動負債が22億8千9百万円減少したものの、借入金が50億6千1百万円、仕入債務が33億4千3百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ28億8千3百万円増加し、422億8千7百万円となりました。

また、純資産は、その他有価証券評価差額金が25億7千2百万円、利益剰余金が15億1千4百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ35億7千3百万円増加し、644億4千3百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べて0.3ポイント下落し、60.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年6月14日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2023年12月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 7,806 | 10,513 |
| 受取手形及び売掛金 | 21,713 | 20,591 |
| 電子記録債権 | 8,189 | 7,747 |
| 商品及び製品 | 5,292 | 6,111 |
| 仕掛品 | 1,224 | 1,470 |
| 原材料及び貯蔵品 | 4,967 | 5,198 |
| 販売用不動産 | 291 | 259 |
| その他 | 1,461 | 2,162 |
| 流動資産合計 | 50,947 | 54,053 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 12,032 | 16,243 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 8,292 | 10,808 |
| 土地 | 6,278 | 6,153 |
| 建設仮勘定 | 8,491 | 909 |
| その他（純額） | 522 | 578 |
| 有形固定資産合計 | 35,616 | 34,694 |
| 無形固定資産 | 888 | 1,291 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 11,291 | 14,419 |
| 繰延税金資産 | 130 | 126 |
| その他 | 1,398 | 2,144 |
| 投資その他の資産合計 | 12,820 | 16,690 |
| 固定資産合計 | 49,325 | 52,676 |
| 資産合計 | 100,272 | 106,730 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2023年12月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 17,020 | 19,088 |
| 電子記録債務 | 672 | 1,948 |
| 短期借入金 | 1,529 | 5,239 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 373 | 389 |
| 未払金 | 5,382 | 1,258 |
| 未払法人税等 | 765 | 1,200 |
| 設備関係電子記録債務 | 1,893 | 1,025 |
| 賞与引当金 | — | 570 |
| その他 | 6,437 | 4,148 |
| 流動負債合計 | 34,075 | 34,869 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | — | 1,335 |
| 繰延税金負債 | 714 | 1,448 |
| 退職給付に係る負債 | 3,789 | 3,806 |
| その他 | 823 | 827 |
| 固定負債合計 | 5,327 | 7,418 |
| 負債合計 | 39,403 | 42,287 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 8,619 | 8,619 |
| 資本剰余金 | 9,105 | 9,113 |
| 利益剰余金 | 38,394 | 39,909 |
| 自己株式 | △557 | △1,095 |
| 株主資本合計 | 55,562 | 56,546 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 5,018 | 7,590 |
| 為替換算調整勘定 | 236 | 246 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 27 | 31 |
| その他の包括利益累計額合計 | 5,281 | 7,868 |
| 非支配株主持分 | 24 | 28 |
| 純資産合計 | 60,869 | 64,443 |
| 負債純資産合計 | 100,272 | 106,730 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年9月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 58,698 | 59,339 |
| 売上原価 | 47,614 | 48,364 |
| 売上総利益 | 11,083 | 10,975 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 販売手数料 | 62 | 69 |
| 運送費及び保管費 | 1,970 | 2,068 |
| 給料 | 1,573 | 1,654 |
| 賞与 | 281 | 295 |
| 賞与引当金繰入額 | 169 | 172 |
| 役員報酬 | 255 | 263 |
| 退職給付費用 | 107 | 105 |
| 減価償却費 | 160 | 175 |
| 研究開発費 | 966 | 1,082 |
| 貸倒引当金繰入額 | △0 | — |
| その他 | 1,839 | 1,905 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 7,387 | 7,793 |
| 営業利益 | 3,696 | 3,181 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 4 | 36 |
| 受取配当金 | 238 | 267 |
| 為替差益 | 111 | — |
| 雑収入 | 114 | 73 |
| 営業外収益合計 | 469 | 377 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 13 | 20 |
| 為替差損 | — | 3 |
| 支払手数料 | 33 | 45 |
| 雑損失 | 12 | 14 |
| 営業外費用合計 | 59 | 85 |
| 経常利益 | 4,105 | 3,473 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 0 | 879 |
| 投資有価証券売却益 | 428 | 793 |
| 特別利益合計 | 429 | 1,672 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除売却損 | 129 | 117 |
| 投資有価証券売却損 | 1 | — |
| 特別退職金 | 0 | — |
| 工場移転関連費用 | — | 130 |
| 特別損失合計 | 132 | 248 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 4,402 | 4,898 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,301 | 1,767 |
| 法人税等調整額 | △202 | △382 |
| 法人税等合計 | 1,098 | 1,385 |
| 四半期純利益 | 3,303 | 3,513 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 1 | 2 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 3,301 | 3,510 |

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 3,303 | 3,513 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,364 | 2,572 |
| 為替換算調整勘定 | 26 | 10 |
| 退職給付に係る調整額 | 10 | 3 |
| その他の包括利益合計 | 1,401 | 2,586 |
| 四半期包括利益 | 4,705 | 6,100 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 4,702 | 6,096 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 3 | 3 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年6月21日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議し、当第3四半期連結累計期間において自己株式を211,700株取得いたしました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が543百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が1,095百万円となっております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自2023年1月1日至2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | その他 (注)1 | 合計 | 調整額 (注)2 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3 |
|-----------------------|------------|------------|-------|--------|-------------|--------|-------------|-------------------------------|
| | 合成樹脂 事業 | 新規材料 事業 | 建材事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 38,186 | 10,047 | 9,333 | 57,566 | 1,131 | 58,698 | — | 58,698 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 3 | — | 7 | 10 | 607 | 618 | △618 | — |
| 計 | 38,189 | 10,047 | 9,341 | 57,577 | 1,738 | 59,316 | △618 | 58,698 |
| セグメント利益 | 3,007 | 1,491 | 671 | 5,171 | 313 | 5,484 | △1,787 | 3,696 |

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ホテル事業、情報処理システム開発事業ならびに不動産賃貸事業等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△1,787百万円には、セグメント間取引消去△1百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,786百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2024年1月1日至2024年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | その他 (注)1 | 合計 | 調整額 (注)2 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3 |
|-----------------------|------------|------------|-------|--------|-------------|--------|-------------|-------------------------------|
| | 合成樹脂 事業 | 新規材料 事業 | 建材事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 38,291 | 10,388 | 9,297 | 57,977 | 1,362 | 59,339 | — | 59,339 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 2 | 0 | 19 | 22 | 595 | 618 | △618 | — |
| 計 | 38,293 | 10,388 | 9,317 | 58,000 | 1,958 | 59,958 | △618 | 59,339 |
| セグメント利益 | 3,208 | 828 | 662 | 4,698 | 373 | 5,072 | △1,890 | 3,181 |

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ホテル事業、情報処理システム開発事業ならびに不動産賃貸事業等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△1,890百万円には、セグメント間取引消去△6百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,884百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日) |
|-------|---|---|
| 減価償却費 | 3,034百万円 | 3,984百万円 |